

保護者や地域の願い

- 学校の安全・安心を確保
- 学力・体力の向上
- 地域への愛着と誇りの涵養
- 地域を生かす教育活動の推進
- 創立150周年の計画的な準備・実施

学校の教育目標

「がまん強い子」「考える子」「思いやりのある子」「健康な子」

重点目標（目指す子供像や育成を目指す資質・能力）

家庭や地域と連携した開かれた学校づくりを行う。地域の人的・物的資源を有効に活用し、地域を愛し、日本の伝統・文化を尊重する態度を養い、国際的視野をもった児童の育成を目指す。

【目指す子供像】

- 確かな学力を身に付け、すすんで探究し、自ら考えを表現できる子供
- 互いの人格を尊重し、きまりを守り、思いやりの心をもてる子供
- すすんで運動に親しみ、自分の健康を考えられる子供
- 地域を愛し、誇りに思い、将来地域の発展に貢献できる子供

子供の実態

- 楽しく学校に通っている。
- 意欲的に学習しており成果が出ている。
- すすんであいさつができることにより。
- 非認知能力も向上させたい。

学校経営の基本方針

- ◎新しい時代に対応したこれからの社会(Society5.0)を生き抜く力の育成
- ◎多様な学習機会と学びの環境の充実(個別最適な学びと協働的な学びの推進)
- ◎新たな価値を創造できる“人財”の養成

リアルとデジタルの組み合わせ

認知能力と非認知能力のバランスよい育成

自動性と協働性による学校運営

フレキシブルな教育の実現

忍岡小から世界へ。忍岡小から未来へ。一地域を最高の「学びのキャンパス」に。一

- 上野動物園、不忍池、東京大学、国立西洋美術館、東京国立博物館、旧岩崎邸庭園等の文化施設を積極的に活用した学習や体験活動の充実
- 箏、茶道、落語等の伝統・文化について「触れる→理解する→誇りをもつ」教育活動を推進

学力及び体力の向上

- ◆基礎的な知識・技能の習得と活用する力の育成
- ◆問題解決的な学習や探究的な学習の推進(表現と振り返りの重視)
- ◆1人1台端末の効果的活用
- ◆健康な体の育成と体力の向上
- ◆伝統文化教育と国際理解教育の推進

豊かな心の涵養

- ◆道徳科を要とした道徳教育の充実
- ◆教育活動全体を通じた人権教育の推進
- ◆あいさつを始めとした基本的生活習慣の確立
- ◆異学年交流の充実

一人一人に向き合う教育の推進

- ◆支援を要する児童への迅速・的確で組織的な支援の実施(特別支援教室、SC、心理士、SSW、校内別室等との連携)
- ◆外部人材の活用(学力向上推進T、エデュケーション・アシスタント等の活用)
- ◆関係諸機関との連携の強化

地域や外部機関との連携

- ◆地域を学びの場とした学習や体験活動の実施(上野公園等)
- ◆地域人材の効果的な活用
- ◆異校種間交流の充実(こども園等)
- ◆環境教育、キャリア教育等の推進
- ◆HPやメール配信システムによる積極的配信

教員研修の活性化

- ◆校内研修の充実(算数科を重点教科とした実践的な研究の推進)
- ◆教職員の学ぶ機会の推奨
  - ・意図的、計画的なOJTの推進
  - ・OFF-JTの推奨

組織人としての意識の向上

- ◆危機管理体制の確立(いじめ、不登校、けがの防止等への組織的な対応)
- ◆服務事故防止の徹底
- ◆職務遂行と自分の生活に関するライフ・ワーク・バランスの意識(時間外勤務時間の削減、Know Whoの活用)